

## 教職員による自己評価の集計結果

1 実施日 平成29年12月上旬

2 回答者数 51名

3 評価基準  
 4→十分に達成 3→おおむね達成  
 2→やや不十分 1→不十分

4 評価点平均

| No. | 評価項目            | 本年度  | 昨年度  |
|-----|-----------------|------|------|
| 1   | 教育目標に沿った活動      | 3.29 | 3.14 |
| 2   | 機能的な生徒指導態勢      | 3.10 | 3.04 |
| 3   | 機能的な進路指導態勢      | 3.29 | 3.16 |
| 4   | 機能的な保健・安全指導     | 3.20 | 3.22 |
| 5   | 教材の精選や授業の工夫・改善  | 3.35 | 3.24 |
| 6   | 宿題や課題の適切な質と量    | 3.18 | 3.14 |
| 7   | 正確な授業開始         | 3.43 | 3.48 |
| 8   | 私語や居眠り等への指導徹底   | 3.31 | 3.42 |
| 9   | あいさつ・頭髪等への指導    | 3.10 | 3.18 |
| 10  | 十分な教育相談の実施      | 3.06 | 3.18 |
| 11  | 問題行動の未然防止・早期発見  | 3.12 | 3.10 |
| 12  | 奉仕活動・地域貢献への奨励   | 2.75 | 2.70 |
| 13  | 学年目標に即した指導      | 3.18 | 3.16 |
| 14  | 進路・学力検討会への積極的参加 | 3.37 | 3.20 |
| 15  | 進路関係情報の収集・提供    | 3.00 | 3.08 |
| 16  | 学習の記録・生活の記録の活用  | 3.20 | 2.88 |
| 17  | キャリア教育の推進       | 3.02 | 3.06 |
| 18  | 清掃指導の徹底         | 3.29 | 3.32 |
| 19  | 適切な交通安全指導       | 3.18 | 3.20 |
| 20  | 語り込みを通しての指導     | 3.18 | 3.20 |

### 【考察】

全20項目のうち、半分の10項目で数値が+となった。特に、教材の精選や授業の工夫、宿題課題を適切なものとする等の項目で改善がみられた。今後も、アクティブラーニングや英語教育改善プランの研究拠点校として授業改善に取り組んでいきたい。その他、進路指導に関する項目において、学力検討会等への参加や進路資料の活用など、数値が改善している。生徒の教育活動をポートフォリオに構築するなど、新しい時代への対応を推進していきたい。

一方、奉仕活動や地域貢献に関する数値がわずかに上昇したものの依然として2点台である。一部の生徒達の活動から全体の生徒の活動となるよう、またそれらが継続的な活動となるよう取り組んでいきたい。

## 保護者アンケートの集計結果

- 1 目的 学校活性化に向けた改善に資するため
- 2 実施時期 平成29年12月12日（火）～12月20日（水）
- 3 調査対象 1・2年生の保護者
- 4 調査方法 抽出（各学年2クラス 計4クラス 142名）
- 5 回答率 92%
- 6 評価基準

|              |
|--------------|
| 4→よく当てはまる    |
| 3→やや当てはまる    |
| 2→あまり当てはまらない |
| 1→全く当てはまらない  |

- 7 評価  
＜平均評価点＞

| No. | 評価項目           | 本年度  | 昨年度  |
|-----|----------------|------|------|
| 1   | 学校の教育方針の理解     | 3.36 | 3.30 |
| 2   | 授業や学習指導の熱心度    | 3.52 | 3.39 |
| 3   | 授業や課外の時間確保     | 3.60 | 3.53 |
| 4   | 学力向上の積極的な取組    | 3.35 | 3.30 |
| 5   | 進路実現への適切な指導    | 3.24 | 3.15 |
| 6   | 基本的生活習慣指導の確立   | 3.19 | 3.19 |
| 7   | 交通安全・マナー指導の徹底  | 3.17 | 3.05 |
| 8   | 教育相談や面談への親身な対応 | 3.39 | 3.33 |
| 9   | ボランティア活動への奨励   | 2.78 | 2.82 |
| 10  | 保健・健康・生命尊重への指導 | 3.01 | 3.05 |
| 11  | 行き届いた校内美化の推進   | 3.31 | 3.20 |
| 12  | 校内の様子の積極的な情報発信 | 3.19 | 3.10 |
| 13  | 子どもの本校入学への満足度  | 3.43 | 3.39 |
| 14  | 学校からの配付物の確認    | 3.24 | 3.14 |

### 【考察】

全14項目のアンケートのうち11項目において、数値が良化している。教職員を対象にして行ったアンケートの傾向と同様に、授業や学習指導への取組、学力向上や進路実現に向けての指導に対して、改善している状況がみられる。

また、校内の教育活動の情報発信や学校からの配布物の確実な受取など、学校と家庭の連携についても良化してきている。なによりも、項目13の入学させてよかったとの評価の数値が近年増加し続けていることを励みとしたい。

今後とも、PTAを通じて、保護者の方々と連携し、教育活動の充実に向けて取り組んでいきたい。評価に御協力いただいた保護者の皆様に感謝いたします。

## 生徒による授業に関するアンケートの集計結果

生徒による授業に関するアンケートの結果についてお知らせします。

- 1 実施期日 平成29年12月26日（火）
- 2 対象生徒 悉皆方式（全1・2年生 509名）
- 3 評価基準 4→十分に達成 3→おおむね達成 2→やや不十分 1→不十分
- 4 評価結果 4点満点

| No. | 評価項目                | 評価平均点 |      |
|-----|---------------------|-------|------|
|     |                     | 本年度   | 前年度  |
| 1   | 始業の前に着席している         | 3.61  | 3.59 |
| 2   | 教科書・教材類の忘れ物をしない     | 3.37  | 3.37 |
| 3   | 宿題や課題等を自力で解いている     | 3.13  | 3.13 |
| 4   | 宿題や課題の提出期限を守っている    | 3.09  | 2.95 |
| 5   | 授業に対して積極的に取り組んでいる   | 3.16  | 3.06 |
| 6   | 予習・復習をして授業の内容理解に努める | 2.89  | 2.77 |
| 7   | 疑問点があれば積極的に質問する     | 2.95  | 2.75 |
| 8   | 定期考査等には十分な対策をとっている  | 2.90  | 2.81 |
| 9   | 学校では安心・安全に生活できる     | 3.74  | 3.76 |
| 10  | 学校からの連絡文書は確実に保護者に渡す | 3.52  | 3.44 |
| 11  | 鹿屋高校に入学して良かったと思う    | 3.19  | 3.19 |

### 5 考察

今年度は、11の項目中、＋が7項目、－が4項目という結果。

項目8の「定期考査等には十分な対策をとっている」、項目7の「疑問点があれば積極的に質問する」などについては、前年度から改善してしている状況にはなったが、依然として2点台となっている。引き続き、生徒自身が率先して自主的に学習に取り組んでいくための指導法の改善に取り組んでいきたい。

学校では安心・安全に生活できるとの回答は3.7点台と昨年同様に高い。教師と生徒との信頼関係づくり、生徒同士のコミュニケーションをよりよいものにするなどの取組を継続していく。

「鹿屋高校に入学して良かった」との声は昨年同様3.19。今後とも、生徒の自己実現を支援する学習環境・生活環境の構築に努めていきたい。